

抜群の行動力

災害対策でもパワー全開

● ただちに調査し、緊急要望



◀6月・大阪北部地震の住宅被害(八幡市)



▶9月・台風21号で大量の倒木(毘沙門堂奥の大文字登山道)

● 被災者救済へ制度紹介



台風21号の暴風被害では、山科全域で屋根にブルーシートがかかった80軒以上を訪問。「制度を知らなかった。ありがたい」など感謝の声が寄せられました。

● 四宮川・安祥寺川の改修実現

6年前の台風18号で200件を超える浸水被害が発生し、地下鉄もストップ。「雨が降るたびに不安」の声を受けて、府議に返り咲いてすぐの本会議でとり上げ、知事に管理責任を認めさせました。新たに整備計画が作られ、改修工事が始まっています。



護岸コンクリート補強(安祥寺川)



河床掘下工事が完了(四宮川「沢橋」上流)

「貧困と格差」ただし、子育てにやさしいまち



全国では8割が実施している全貫制の中学校給食を。少人数学級など子育て施策の充実に期待しています。
● 紮修寺柴山/三角令子

暮らし応援。安心できる医療・介護を



体力が落ちて医者にかかる回数が増えてきた時、「マル老制度」で助かりました。お金の心配なく暮らせるようにしてください。
● 髭茶屋敷町/北本ひろ子

住民の声が生きる「まちづくり」住み続けられる山科へ

本庄さん、頼りにしています!

いのち・安全最優先の京都・山科



4月からの稲荷山トンネル無料化で、新十条通の交通量増加が心配。隣接する生活道路の安全対策をお願いします。
● 西野山中臣町/梅垣静

中小企業・地場産業支援で地域経済活性化



国民生活を立て直すのが政治。中小業者は、外注先でも人手不足で大変。雇用・賃金への支援を。
● 日電工・代表取締役/武村猛夫

誰も見捨てない 苦難解決へ奔走!!

「安倍さんはアカン」「もう、食費を削るしかない」と、怒りと暮らしの悲鳴。
弱い者いじめの政治は許せません。
安倍政権に審判下し、消費税増税の中止を。
大型開発ではなく、「住民の福祉を守る」府政実現へ、
全力を尽くします。



日本共産党

京都府会議員 府議団政調会長

本庄たかお 府会

ほんじょう 孝夫

府会議員2期。文化・教育常任委員、高齢社会の安心・安全対策特別委員
1948年、滋賀県高島市生まれ。京都教育大卒。市立中学校教員、京都市教組書記長など歴任。
山科区生活相談所長。「原発ゼロ・山科の会」事務局長。

本庄たかお

“一人ひとり”をとことん大切に

原点は、山科区での「1名でも障害児学級」を実現した運動。「たらい回しはやめて」のお母さんの声が政治を動かしました。
議会では、先生の欠員が埋まらない「教育に穴が空く」問題を追及。臨時教員の処遇改善を実現しました。丹後通学圏の高校再編では、「地元の高校を守れ」の運動と論戦に取り組み、統廃合を許していません。

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働 NO! 隠ぺい 改ざん 安倍政治とキツパリ対決